

◆◆◆◆◆
吉山盛次郎 議員



平成26年施政方針
について

質 推進交付金特別枠を活用した新たな事業を伺いたい。

答 村長 志喜屋文康

一括交付金と防衛の街づくり事業二つを咬み合せてというところで考えてます。今、万座毛周辺整備実施計画を策定、27年度から実施設計、28年度から整備工事についてもこの二つでやっていくことです。

質 農村地域の生活環境改善について、山田地区以南地域の水質汚染事業採択に係る施策を伺います。

答 農林水産課長 仲嶺真季

水質保全事業は農地の耕土流出を防ぎ、耕土損失と海洋汚染等の被害を防ぐことを目的とします。事業の採択に向け、26年度に勾配修正、排水路、沈砂池の立地箇所を検討や地権者の占める取組等に入ります。27年度以降の採択を目指します。

質 中学校統合のタイムテーブルはどのようになっていくか伺います。

答 学校教育課長 富山欽也

現在、統合中学校建設用地選定委員会候補地の選定作業を進めている。その後建設費等の積算、国、県との調整事務等踏まえて、新しい中学校の候補地、教育課程及び登下校のスクールバス等の内容を協議し、地域説明会等を開催していければと思っています。

質 何年後に統合を予定しているのか。

答 教育長 石川哲夫

30年度を目標でしたけれども、恐らく1年から2年はずれ込むと想定をしています。

質 山田城跡の整備の方向付けは、いかなるものか伺います。

答 社会教育課長 大城学

山田城に護佐丸が按司としていた時代を中心とした遺構の整備を実施する計画です。今後の計画は26年度は情報収集及び計画案をまとめ、27年度より整備検討委員会を立ち上げ、各種調査を実施するとともに整備計画を策定します。

質 地域総合型スポーツクラブ設立の進捗状況を伺います。

答 社会教育課長 大城学

25年度に仲泊地区の住民が中心となり、「仲泊地区総合型スポーツ設立準備委員会」を発足し、26年2月14日に設立総会を行っております。26年度からは、名称をまゆうスポーツクラブとして活動を行うとなっております。

質 地域と村の役割はどういうふうになるのか。

答 教育長 石川哲夫

指導者の育成、運営するためには経費も必要ですその辺の指導、適切な啓発関係の広報で村の関わりをもっていきたい。

◆◆◆◆◆
長嶺 律夫 議員



施政方針から

質 恩納通信所跡地、開発許可が3月で予定と記載されており、具体的な計画の公表、地域への説明会は。

答 企画課長 佐渡山安正

開発許可申請に対する許認可は3月中に降りる予定になっております、具体的な計画の公表や地域説明会は開発業者が行っていく予定であると聞いています。

質 村有地、県から譲渡分もあると思うが業者に貸していく条件は。

答 村長 志喜屋文康

財務規則により植樹又は堅固な建物、その所有を目的として土地及び土地の定着物を貸付ける場合は30年以内、建物その他物件は3年から5年を基本としている。

質 計画地内里道の取扱いは、どういう形で検討されているか。

答 建設課長 比嘉正彦

地元とも協議しながら適切に事務を進めて参りたい。

質 跡地開発について、景観条例の対象となるのか。

答 企画課長 佐渡山安正

景観条例は本年10月1日の施行で、通信所跡地は適用除外と考えております。

万座毛の安全対策は

質 万座毛の駐車場店舗に車両が突っ込んで子供や先生が怪我をする事故があった、緊急的に対策は取れないのか。

答 村長 志喜屋文康

車止めとか必要なかと感じますが、足を引っ掛けて転ぶことが多々ある話がありまして、抜本的には万座毛周辺整備計画の中で検討しなくちゃいけないと考えております。この間は常に注視しながらやっていくと考えています。

農道と呼べない
農道の維持は

質 正規の農道とは違った農道が村有の土地にもあります、手付かずの状況がある、農道の維持、整備についてどう考えているか。

答 農林水産課長 仲嶺真季

農道指定して整備するのが望ましい、簡易的な村有地であることを前提に、総合的に判断して検討していきたい。

区画整備の必要性は

質 勢高地域、急速に建物が建設されております。道路のない土地は活かされない場所が出てきます、降水時には道路の冠水もあります再整備が望まれます。

答 企画課長 佐渡山安正

公の事業で小規模の区画整理事業は無いとの回答を得ております。地権者の組織を作って減歩で出された部分は支援できるのかと考えています。排水路の整備は基礎的調査を今年度から進めて参りたい。

国道バイパスによる
機能移転の道路を

質 屋嘉田の地域道路を延長して農道に接続できないかという要請は。

答 建設課長 比嘉正彦

車両の通行量を調査した上で対策を検討する。